

令和5年度（2023年度）

管理事業名	高齢者生きがい事業				総合計画 の体系	大綱 3	福祉・健康		
						政策 1	高齢者の暮らしを支えるまちづくり		
						施策 1	生きがいづくりと社会参加の促進		
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 3	民生費	(項) 1	社会福祉費	(目) 3	老人福祉費		
部局名	福祉部	予算執行 所属	高齢福祉室・福祉総務室						
事業の目的と概要 (1) 目的 高齢期を迎えても生きがいをもって、地域で健康に暮らすことができるよう、生涯学習やスポーツなどを通じた生きがいづくりの活動や就労、地域活動などの社会参加への支援を進める。 (2) 概要 ・高齢者の生きがいづくり及び福祉の増進を図るため、高齢クラブ・地区敬老行事運営委員会等の活動を支援する。 ・高齢者生きがい活動センター、高齢者いきいの家、高齢者いきいの間等の施設を運営する。 ・地区福祉委員会が年4回を超えて実施したふれあい昼食会の一部に対して、(福)吹田市社会福祉協議会を通じて助成する。									

I 成果指標（活動指標）

指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	指標の定義
高齢者生きがい活動センター講座 開催回数	回	210	270	273	高齢者生きがい活動センターの講座 年間開催回数
シルバー人材センター会員数	人	1,921	1,951	1,983	(公社)吹田市シルバー人材センターの年間延会員数

II 活動実績・成果

<p>【成果指標1】高齢者生きがい活動センター講座 開催回数についての評価 ・高齢者生きがい活動センターについて、講座の開催回数を伸ばし、高齢者の教養向上等に積極的に取り組むことができた。その結果、年間利用者数はコロナ禍前の令和元年度と同程度まで回復した。</p> <p>【成果指標2】シルバー人材センター会員数についての評価 ・シルバー人材センターの年間延会員数は、入会説明会や会員の研修会等を積極的に行ったことで増加傾向にあり、高齢者の社会参画の促進、会員の技術向上が図られた。</p> <p>【財務情報に基づいた評価】 ・経常費用の約2億7千万円のうち、負担金・補助金・交付金等が31.9%、物件費が28.3%、給与関係費及び維持補修費がそれぞれ13.9%、13.5%を占めており、負担金・補助金・交付金等の主なものは、吹田市シルバー人材センター運営補助金16,329千円、吹田市高齢クラブ活動補助金9,596千円、物件費の主なものは、高齢者いきいの家指定管理料16,186千円、高齢者生きがい活動センター指定管理料13,010千円となっている。 ・減価償却により資産（建物）が減少している。建物の老朽化比率は61.4%となっており、昨年59.1%を2.3ポイント上回っている。</p>	
--	--

III 課題と今後の取組

<p>高齢者生きがい活動センター講座、シルバー人材センターの活動については、高齢者の生きがいづくり、社会参画の促進等の取組を進める。 施設の老朽化については、限りある財源で計画的かつ効果的に維持補修を行うため、修繕や備品更新を計画立てて行っている。しかしながら、既存施設の老朽化に伴う費用は今後も増加するものと考えており、より効果的・効率的に維持補修を行っていく必要がある。</p>	<p>また、今後も高齢化の進展とニーズの多様化に伴い、経常費用は増加するものと考えられる。引き続き、費用対効果の検証と正確なニーズの把握を行い、持続可能かつ市民満足度の高い事業実施となるよう事業の在り方を検討していく必要がある。</p>
--	--

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	22,245	23,624	1,379
未収金	-	-	-	地方債	2,305	3,631	1,326
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	2,777	2,829	52
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	1,362,416	1,343,588	△18,828	その他流動負債	17,164	17,164	-
土地	910,935	910,935	-	固定負債	187,689	167,461	△20,228
建物・工作物	451,481	425,962	△25,519	地方債	25,339	21,708	△3,631
リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	6,691	6,691	退職手当引当金	25,042	25,608	567
無形固定資産	248	225	△23	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	137,308	120,145	△17,164
土地	-	-	-	負債の部合計	209,934	191,084	△18,849
建物・工作物	-	-	-	純資産	1,152,730	1,152,728	△2
建設仮勘定	-	-	-	重要物品	-	-	-
重要物品	-	-	-	図書館資料	-	-	-
図書館資料	-	-	-	投資その他の資産	-	-	-
投資その他の資産	-	-	-	出資金	-	-	-
出資金	-	-	-	長期貸付金	-	-	-
長期貸付金	-	-	-	基金	-	-	-
基金	-	-	-	徴収不能引当金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	その他債権	-	-	-
その他債権	-	-	-	純資産の部合計	1,152,730	1,152,728	△2
資産の部合計	1,362,664	1,343,813	△18,851	負債及び純資産の部合計	1,362,664	1,343,813	△18,851

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	4,066	3,773	3,580	△193
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	868	868
その他	486	1,006	1,304	298
経常収入 小計(a)	4,552	4,779	5,751	972
給与関係費	37,349	37,366	36,950	△416
物件費	67,995	87,188	75,297	△11,891
維持補修費	3,395	2,454	36,017	33,563
社会保障扶助費	360	360	350	△10
負担金・補助金・交付金等	74,781	81,316	84,862	3,546
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	25,542	25,542	25,542	△0
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	2,492	2,777	2,829	52
退職手当引当金繰入額	△4,401	2,322	1,887	△435
支払利息	3,803	2,793	2,539	△253
その他	191	-	-	-
経常費用 小計(b)	211,506	242,118	266,274	24,156
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△206,954	△237,339	△260,523	△23,184
特別収入	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△206,954	△237,339	△260,523	△23,184
一般財源充当額	207,522	218,972	260,521	41,549
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	568	△18,367	△2	18,365

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	4,552	4,779	5,751	972
行政サービス活動支出	193,270	216,187	240,113	23,927
行政サービス活動収支差額	△188,717	△211,408	△234,362	△22,954
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	6,691	6,691
投資活動収支差額	-	-	△6,691	△6,691
財務活動収入	-	11,900	-	△11,900
財務活動支出	18,805	19,464	19,468	4
財務活動収支差額	△18,805	△7,564	△19,468	△11,904
収支差額 合計	△207,522	△218,972	△260,521	△41,549
一般財源充当額	207,522	218,972	260,521	41,549
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【BS】 建物・工作物	減価償却費による減
【PL】 物件費	高齢者いこいの家外壁改修工事及び施設案内標識設置工事の皆減 △16,297千円
【PL】 維持補修費	シルバーワークプラザ改修工事費の皆増 26,772千円 シルバーワークプラザ空調修繕費の皆増 5,940千円 高齢者いこいの家空調修繕費の皆増 2,598千円
【CF】 財務活動収入	高齢者いこいの家改修事業債の皆減 △11,900千円

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
65歳以上高齢者1人	コスト	2,348 円	2,678 円	2,927 円
	実績	90,049 人	90,403 人	90,949 人
分析内容	コスト	円	円	円
	実績			

令和6年3月31日現在の吹田市65歳以上人口で算出し、令和5年度は1人あたり、2,927円のコストがかかっています。

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	36,045	984	4.24
会計年度任用等	5,454		
特別職非常勤	168		
合計	41,666		

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		56.8	59.1	61.4	2.3
施設維持補修費比率		0.3	0.2	3.3	3.1
経常費用対公共資産比率		19.2	22.0	24.1	2.1
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		-	-	-	-
一般財源充当比率		97.9	92.9	97.8	4.9